

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】令和3年3月25日(2021.3.25)

【公表番号】特表2020-507517(P2020-507517A)
 【公表日】令和2年3月12日(2020.3.12)
 【年通号数】公開・登録公報2020-010
 【出願番号】特願2019-564373(P2019-564373)
 【国際特許分類】

B 6 4 F 5/60 (2017.01)

B 6 4 D 25/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 F 5/60

B 6 4 D 25/00

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月10日(2021.2.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

飛行機内に設けられた複数の座席を有する前記飛行機用の救命胴衣検査システムであって、

ディスプレイを含む客室管理システムと、

前記客室管理システムに結合された複数の近距離無線通信リーダーであって、前記複数の近距離無線通信リーダーの各々は、前記複数の座席のうちの1つに設置される、前記複数の近距離無線通信リーダーと、

複数の近距離無線通信タグであって、各近距離無線通信タグは、救命胴衣または該救命胴衣のパッケージに結合され、各近距離無線通信タグは、当該近距離無線通信タグが配置されている座席に設けられた近距離無線通信リーダーと通信するように構成される、前記複数の近距離無線通信タグと、を備え、

前記客室管理システムは、前記飛行機の前記複数の座席を含む客室の少なくとも一部および複数の救命胴衣インジケータの表示を示すグラフィカル・ユーザインタフェースを前記ディスプレイ上に提示するように構成され、

前記複数の救命胴衣の各救命胴衣は、1つまたは複数の救命胴衣インジケータに関連付けられている、救命胴衣検査システム。

【請求項2】

前記客室管理システムは、機内エンターテインメントシステムを含む、請求項1に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項3】

前記客室管理システムは、前記複数の近距離無線通信リーダーの各々に電力を供給するように構成されている、請求項1に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項4】

前記1つまたは複数の救命胴衣インジケータは、

前記1つまたは複数の救命胴衣インジケータが設けられた座席の座席番号と、関連付けられた救命胴衣の設置ステータス、有効期限のステータス、および改造のステータスのうちの少なくとも1つと、を含む、請求項1に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 5】

前記救命胴衣インジケータは、システム時刻をさらに含む、請求項 4 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 6】

前記設置ステータスは、前記複数の近距離無線通信リーダーのうちの 1 つが前記複数の近距離無線通信タグのうちの 1 つを検出するときには存在し、前記 1 つの近距離無線通信リーダーが前記近距離無線通信タグの検出に失敗するときには存在しない、請求項 4 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 7】

前記グラフィカル・ユーザインタフェースは、前記複数の救命胴衣インジケータのうちの 1 つの救命胴衣インジケータが変化すると、リアルタイムで通知を表示するようにさらに構成される、請求項 1 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 8】

前記通知は、イベント時刻を含む、請求項 7 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 9】

前記通知は、前記複数の救命胴衣のうちの 1 つの救命胴衣が、ある期間内に有効期限が切れるというリマインダを含む、請求項 7 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 10】

前記客室管理システムは、前記複数の救命胴衣インジケータのうちの 1 つの救命胴衣インジケータが変化すると、リアルタイムで音声通知を提供する、請求項 1 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 11】

前記客室管理システムは、前記複数の近距離無線通信リーダーをトリガーするように構成されている、請求項 1 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 12】

救命胴衣が前記座席に設置されると、前記救命胴衣または前記救命胴衣のパッケージに結合された特定の近距離無線通信タグが当該座席の近距離無線通信リーダーに通信可能に結合され、かつ当該座席の近距離無線通信リーダーの範囲内にあるように、各近距離無線通信リーダーが自動的にトリガーされる、請求項 1 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 13】

各近距離無線通信タグは、固有の近距離無線通信リーダーと通信するように構成される、請求項 1 に記載の救命胴衣検査システム。

【請求項 14】

飛行機内に設けられた複数の座席を有する前記飛行機用の救命胴衣検査システムであって、

ディスプレイを含む客室管理システムと、

前記客室管理システムに結合された複数の近距離無線通信リーダーであって、前記複数の座席の各座席は、少なくとも 2 つの近距離無線通信リーダーに結合されている、前記複数の近距離無線通信リーダーと、

複数の近距離無線通信タグであって、各近距離無線通信タグは、救命胴衣または該救命胴衣のパッケージに結合されている、前記複数の近距離無線通信タグと、を備え、

前記少なくとも 2 つの近距離無線通信リーダーの各々は、特定の救命胴衣またはその救命胴衣のパッケージに結合された少なくとも 2 つの近距離無線通信タグのうちの 1 つと通信するように構成され、

前記客室管理システムは、前記飛行機の前記複数の座席を含む客室の少なくとも一部および複数の救命胴衣インジケータの表示を示すグラフィカル・ユーザインタフェースを前記ディスプレイ上に提示するように構成され、

前記複数の救命胴衣の各救命胴衣は、1 つまたは複数の救命胴衣インジケータに関連付けられ、

前記少なくとも 2 つの近距離無線通信リーダーのうちの少なくとも 1 つが前記少なくと

も2つの近距離無線通信タグのうちの1つと通信できなくなると、前記救命胴衣インジケータが変化する、救命胴衣検査システム。

【請求項15】

輸送機関の客室内に配置された複数の座席を有する前記客室内に配置された複数の救命胴衣の検査方法であって、

前記輸送機関内に設置された複数の近距離無線通信リーダーを使用して、複数の救命胴衣インジケータを取得することであって、前記複数の救命胴衣インジケータの各々は、前記輸送機関の前記複数の座席の異なる座席に設けられており、前記複数の近距離無線通信リーダーの各々は、救命胴衣または該救命胴衣のパッケージに関連付けられた少なくとも1つの近距離無線通信タグから救命胴衣インジケータを取得するように構成される、前記複数の救命胴衣インジケータを取得すること、

取得した複数の救命胴衣インジケータを客室管理システムに送信すること、

前記取得した救命胴衣インジケータの各々を座席番号に割り当てること、

前記客室の少なくとも一部、前記複数の救命胴衣インジケータの少なくとも一部、及び座席番号の概略図を表示するようにユーザインタフェースを設定すること、

前記概略図を更新して、更新されたステータスインジケータを表示することであって、前記複数の座席の各座席は、少なくとも2つの近距離無線通信リーダーに結合され、前記少なくとも2つの近距離無線通信リーダーの各々は、特定の救命胴衣またはその救命胴衣のパッケージに結合された少なくとも2つの近距離無線通信タグのうちの1つと通信するように構成され、前記少なくとも2つの近距離無線通信リーダーのうちの少なくとも1つが前記少なくとも2つの近距離無線通信タグのうちの1つと通信できなくなると、前記救命胴衣インジケータが変化する、前記更新されたステータスインジケータを表示すること、を備える検査方法。

【請求項16】

前記複数の救命胴衣インジケータの一部を表示することは、

前記複数の救命胴衣インジケータの一部の各救命胴衣インジケータの設置ステータス、有効期限ステータス、および改造ステータスのうちの少なくとも1つを表示することを含む、請求項15に記載の検査方法。

【請求項17】

前記複数の救命胴衣インジケータを取得するステップの前に、前記客室管理システムから前記複数の近距離無線通信リーダーをトリガーすることをさらに備える請求項15に記載の検査方法。